

## 地方銀行における「地域密着型金融の取組み状況」（平成 21 年度）

平成 21 年度の地域密着型金融の取組み状況は下表のとおりであるが、そのポイントは次のとおり。

- ①創業・新事業支援融資については、件数（9.6%）、金額（3.1%）ともに、前年度比増加。
- ②ビジネスマッチングについては、成約件数が前年度比増加（16.7%）。
- ③事業再生支援については、中小企業再生支援協議会の再生計画策定先数が先数（69.9%）、金額（85.9%）ともに前年度比増加。また、金融機関独自の再生計画策定先も、先数（36.4%）、金額（29.0%）ともに前年度比増加。また、取引先の再生支援の観点から、貸出債権を株式に転換するデッド・エクイティ・スワップ、貸出債権を劣後ローンに転換するデッド・デッド・スワップも前年度比増加（件数ベース）。
- ④取引先の事業価値を見極める（不動産担保等に過度に依存しない）資金供給については、ノン・リコースローンの融資実績が件数（72.3%）、金額（15.4%）ともに前年度比増加。また、動産担保融資も前年度比 39.0%増加（金額ベース）。
- ⑤経営改善支援等の取組み実績については、再生計画策定先数が前年度比増加。一方、ランクアップ先数、ランクアップ率は、前年度、中小企業向け融資の貸出条件緩和円滑化措置等により大幅に上昇したことの反動もあり、前年度比マイナス。

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

#### (1) 創業・新事業支援

（単位：件、百万円）

		平成 21 年度中	前年度比
①創業・新事業支援融資（注 1）	件数	4,594	9.6%
	金額	50,171	3.1%
②企業育成ファンドへの出資件数および金額（注 2）	件数	15	△58.3%
	金額	1,290	△91.2%
③企業育成ファンドを活用した支援取組み件数および金額（注 3）	件数	288	△13.3%
	金額	5,515	△16.0%

（注 1）専用の融資商品だけでなく、通常の融資による支援実績も含む。

（注 2）企業育成ファンド（自行組成か外部組織組成かは問わない）への出資総額の合計値。

（注 3）ファンド（自行組成か外部組織かは問わない）を活用して支援を行っている取引先の数（複数ファンドからの支援を受けている場合の重複は除く）および支援金額の合計値。

（注 4）筑波銀行（平成 22 年 3 月 1 日に合併）の計数は、平成 22 年 2 月までは旧関東つくば銀行と旧茨城銀行の合計（以下同じ、前年度比は遡及調整を行っていない）。

## (2) ビジネスマッチング

(単位：％、件)

	平成 21 年度中	前年度比
ビジネスマッチングの成約件数 <sup>(注)</sup>	18,854	16.7%

(注) 販路拡大、業務委託、工事の受注等の企業間の業務上のビジネスニーズをマッチングさせた成約件数（各行主催の商談会等において成約したものを含む）。

## (3) 事業再生支援

(単位：件、百万円)

		平成 21 年度中	前年度比	
① 中小企業再生支援協議会の再生計画策定先数 <sup>(注1)</sup>	先数	231	69.9%	
	金額	199,270	85.9%	
② 整理回収機構（RCC）の支援決定先数 <sup>(注2)</sup>	先数	11	△26.7%	
	金額	39,183	△19.9%	
③ 金融機関独自の再生計画策定先数 <sup>(注3)</sup>	先数	6,290	36.4%	
	金額	3,285,666	29.0%	
④ 企業再生ファンドへの出資件数および金額 <sup>(注4)</sup>	件数	32	△25.6%	
	金額	6,957	6.9%	
⑤ 企業再生ファンドを活用した支援取組件数および金額 <sup>(注5)</sup>	件数	18	△71.0%	
	金額	10,080	△44.9%	
⑥ デット・エクイティ・スワップの実績	件数	20	11.1%	
	金額	9,785	△51.1%	
⑦ デット・デット・スワップの実績	件数	45	66.7%	
	金額	18,200	6.1%	
	うち資本的劣後ローン <sup>(注6)</sup>	件数	32	77.8%
	金額	14,383	9.3%	
⑧ DIPファイナンスの実績	件数	29	70.6%	
	金額	12,218	△63.5%	

(注1) 平成 21 年度中に再生計画を策定した先数（平成 20 年度以前に持ち込み、21 年度中に計画を策定した先を含む）。金額は支援決定時の当該先に対する債権残高（簿価）の総額。ただし、先数については、自行がメインとして再生計画を持ち込んだ先のみ。

(注2) 平成 21 年度中に支援決定された先数（平成 20 年度以前に持ち込み、21 年度中に支援決定された先を含む）。金額は支援決定時の当該先に対する債権残高（簿価）の総額。ただし、先数については、自行がメインとして案件を持ち込んだ先のみ。

(注3) 私的整理ガイドラインに基づき、再生計画を策定した先のほか、金融検査マニュアルに掲げる経営改善計画等のレベルの計画策定先（合理的かつ実現可能性の高い経営改善計画を策定している先）等の数。金額は再生計画策定時の当該先に対する債権残高（簿価）の総額。ただし、先数については、自行がメインとして再生計画を策定した先のみ。

(注4) 自行が出資したファンド（自行組成か外部組織組成かは問わない）の数および出資総額の合計。

(注5) 企業再生ファンド（自行組成か外部組織組成かは問わない）を活用して支援を行っている取引先数および支援金額の合計。

(注6) 資本的劣後ローンとは、貸出債権の全部または一部が十分に資本的性質を認められる劣後ローン（金融検査マニュアル別表 1）。

#### (4) 事業承継支援

(単位：件)

	平成 21 年度中	前年度比
事業承継に係るM&A支援実績 <sup>(注)</sup>	88	△12.0%

(注) 支援先のうち、M&Aにつながった支援件数。

#### (5) 取引先の事業価値を見極める中小企業に適した資金供給方法

(単位：件、百万円)

		平成 21 年度中	前年度比	
①財務制限条項を活用した商品による融資実績	件数	2,917	△1.3%	
	金額	594,345	19.6%	
②動産・債権譲渡担保融資の実績 <sup>(注1)</sup>	件数	2,789	△36.1%	
	金額	83,616	△0.8%	
	うち動産担保融資	件数	833	7.9%
		金額	43,657	39.0%
③ノン・リコースローンの実績 <sup>(注2)</sup>	件数	348	72.3%	
	金額	288,324	15.4%	
④財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品による融資 <sup>(注3)</sup>	件数	2,119	△23.8%	
	金額	73,623	76.1%	

(注1) リース債権およびクレジット債権を担保とした融資は含まない。金額は、銀行と顧客との間の直接貸出契約ベース（SPC、信託経由は含まない）。

(注2) ノン・リコースローンとは、返済原資を事業に係るキャッシュフローに限定した融資のこと。

(注3) T K C との連携による融資および独自商品（T K C 関連以外）による融資実績。

#### (6) 持続可能な地域経済への貢献

(単位：件、百万円)

		平成 21 年度中	前年度比
①P F I への取組み実績 <sup>(注1)</sup>	件数	53	△10.2%
	金額	39,044	△22.3%
②コミュニティ・ビジネスを行うN P O 等への融資実績 <sup>(注2)</sup>	件数	186	34.8%
	金額	1,457	16.7%

(注1) 金額は、プロジェクト会社への融資額。

(注2) 専用の融資商品だけでなく、通常の融資によるものも含む。

## 2. 経営改善支援等の取組み実績

	期初債務者数 A		うち 経営改善支援取組み 先		のうち期末に債 務者区分がランク アップした先数		のうち期末に債務 者区分が変化しな かった先		のうち再生計画を 策定した先数		
	先数	前年度比	先数	前年度比	先数	前年度比	先数	前年度比	先数	前年度比	
正常先	815,322	5.9%	2,235	59.8%			757	15.6%	903	73.0%	
要注意先	うちその他要注意先	251,477	8.6%	14,664	34.8%	963	2.7%	12,393	43.0%	7,550	64.7%
	うち要管理先	6,002	33.2%	1,228	50.7%	628	58.4%	413	38.1%	647	59.9%
破綻懸念先	41,058	4.5%	2,663	1.7%	463	3.1%	1,927	2.4%	1,445	12.8%	
実質破綻先	22,362	10.8%	185	15.5%	22	26.7%	130	17.2%	67	18.3%	
破綻先	7,814	22.4%	61	38.6%	1	100.0%	38	11.6%	19	35.7%	
小計(～の計)	328,713	7.3%	18,801	15.1%	2,077	29.8%	14,901	30.6%	9,728	28.5%	
合計	1,144,035	2.4%	21,036	18.6%	2,077	29.8%	15,658	29.8%	10,631	31.3%	

	経営改善支援取組み率 = / A		ランクアップ率 = /		再生計画策定率 = /		
	比率	前年度比 (%ポイント)	比率	前年度比 (%ポイント)	比率	前年度比 (%ポイント)	
正常先	0.3%	0.1			40.4%	3.1	
要注意先	うちその他要注意先	5.8%	1.1	6.6%	2.0	51.5%	9.4
	うち要管理先	20.5%	7.2	51.1%	9.5	52.7%	12.0
破綻懸念先	6.5%	0.4	17.4%	0.2	54.3%	7.0	
実質破綻先	0.8%	0.3	11.9%	1.8	36.2%	1.2	
破綻先	0.8%	0.1	1.6%	1.6	31.1%	0.7	
小計(～の計)	5.7%	0.4	11.0%	7.1	51.7%	5.4	
合計	1.8%	0.3	9.9%	6.8	50.5%	4.9	

(注)

- ・ 期初債務者数及び債務者区分は21年4月当初時点で整理。
- ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
- ・ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は に含めるもの に含めない。
- ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は に含める。
- ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理。
- ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については含まない。
- ・ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
- ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上。
- ・ 「再生計画を策定した先数」 = 「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」 + 「RCCの支援決定先」 + 「金融機関独自の再生計画策定先」